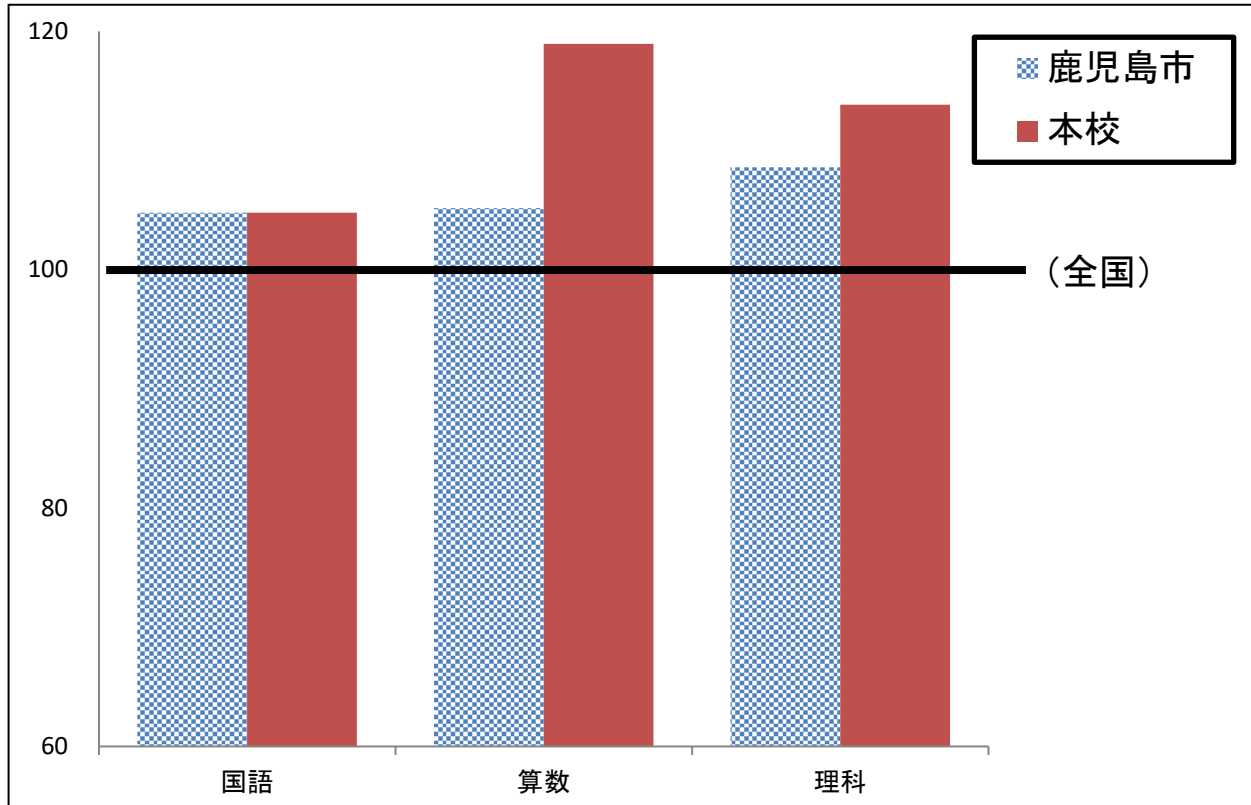


令和7年度全国学力・学習状況調査結果について

皇徳寺小学校

1 自校・市・全国の平均正答率の比較

〈 全国平均正答率を100とする棒グラフ 〉



2 自校の課題に対する改善策

国語	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うことに最も課題が見られた。漢字学習だけでなく、授業や日記など、書く活動の中で意識して取り組ませ、定着を図りたい。</li> <li>・「話すこと・聞くこと」については、自分が聞こうとする意図に応じて、話の内容を捉えることに課題が見られたので、グループ活動など積極的に意見交換の場を設けるなどして力を高めていきたい。</li> <li>・「読むこと」については、目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けることに課題が見られた。読解力を高めていくために、読書活動の充実及び授業や家庭で新聞を読む機会を増やしていけるよう指導していきたい。</li> </ul>
算数	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目的に応じて適切なグラフを選択して出荷量の増減を判断し、その理由を言葉や数を用いて記述することに課題が見られた。なぜそうなるのか説明したり、記述したりする活動を授業で取り入れ指導していきたい。</li> <li>・分数の加法について、共通する単位分数を見だし、加数と被加数が、共通する単位分数の幾つかを数や言葉を用いて記述することに課題が見られた。分数の考え方や分数のもつ意味を再度確認すると共に、授業や家庭学習で練習問題に多く取り組ませることで定着を図りたい。</li> </ul>
理科	<ul style="list-style-type: none"> <li>・顕微鏡を操作し、適切な像にするための技能について課題が見られた。授業において、顕微鏡を使用する機会を増やしていくことで、技能の定着を図りたい。</li> <li>・結果を基に結論を導いた理由を表現することに課題が見られた。授業において、自分の言葉でまとめ、表現する活動を多く取り入れ、指導していきたい。また、グループで互いの考えを出し合い議論する場を設けるなどして、言語活動の充実を図っていきたい。</li> </ul>
質問紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>・PC・タブレットなどのICT機器の学校の授業における使用頻度や授業以外の使用時間が、全国や県と比較して少なかった。まずは授業において、有効活用を図っていきたい。</li> <li>・「自分にはよいところがあると思うか」、「普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいあるか」という項目に対して、どちらも全国・県平均を上回っていたことから、自己肯定感が高く、充実した生活を送れている児童が多いと考えられる。今後も、児童との触れ合いや良いところを見つけることを意識した声かけを大切にしながら、児童の成長をサポートしていきたい。</li> </ul>